

科目名		テーマ		
地方財政		地方財政のしくみと地方財政が抱える諸問題を学習する		
担当者名	配当年次	単位数	学科	選択・必修 / 指定科目
上遠野 和村	2	2	経済情報学科	選択 / 教職課程科目 (公民)

[授業の内容・到達目標]

【授業の内容】

県や市町村などの地方自治体は、教育、警察、病院、警察、消防、道路、水道、ゴミ収集などの私たちの生活を支える公共サービスの仕事、企業誘致、観光振興など地域経済を活性化させ雇用の場を確保するなどの生活の安定を図る仕事などを行っています。しかし、2006年に財政破綻が明らかになった北海道夕張市のように、多くの地方自治体の財政はきびしい状況が続いています。一方、地方財政に関しては、市町村の「平成の大合併」や小泉首相の「三位一体改革」、財政の健全化をはかる法律の制定などの大きな動きもありました。

このような状況下で、3・11大震災・原発事故が起こり、本県をはじめ東北地方の復興に向けて動こうとしています。

この授業では、このようにきびしい状況にある地方財政の基本的な制度や仕組みと地方財政をめぐる動きをできるだけ身近な事例を題材に説明します。

【到達目標】

- ・地域社会活動や企業活動を行ううえで必要とされる県や市町村の財政状況や全国の動きを理解できる基本的知識を習得する
- ・地方財政に関する新聞・テレビ等の報道の内容を理解し自分の意見が言えるよう、自主的主体的に考える力を身につける。

[授業方法]

- ・テキストとレジュメ等配布資料にもとづき、県や市町村、国などの現場での対応事例も紹介しながら講義する。
- ・事前の学習については、テキスト・配布資料の学習範囲を授業の中で示すこととする。
- ・授業終了時に、よく理解できなかったこと及び質問があれば、任意の用紙に記入の上、提出してもらう。

[成績評価の方法]

授業への参加態度	20%
学期中間の授業時間外レポート	20%
期末試験	60%

[テキスト]

「新しい地方財政論」中井英雄他著 有斐閣アルマ

[参考文献]

「基本から学ぶ地方財政」小西砂千夫著 学陽書房
 「『分権改革』と地方財政」川瀬憲子著 自治体研究社
 「地方財政白書」総務省編 (総務省ホームページで公開)

[履修上の注意・その他]

- ・授業中の注意事項はカリキュラム説明時に伝える。
- ・地方財政関係の社会問題あるいは時事的問題が生じた場合などには、授業内容の一部を変更する場合がある。

[授 業 計 画]

実施回	内 容
1	『地方財政』を学ぶにあたって」及びカリキュラムの説明 地方自治と地方財政
2	地方財政制度と自治体財政 自治体財政のしくみ 予算はどのように決まるか
3	財政収入① 地方税 租税原則 地方税の体系 法定外地方税 地方税の諸問題
4	財政収入② 地方交付税 地方財政計画 地方交付税のしくみ 地方交付税を巡る諸問題
5	財政収入③ 国庫支出金（県支出金） 国庫支出金の種類 国庫支出金を巡る諸問題 補助金改革
6	財政収入④ 地方債 地方債の種類 起債の統制 地方債を巡る諸問題
7	財政収入⑤ その他の収入 使用料・手数料 分担金・負担金 財産収入、寄付金など
8	地方財政の経費① 経費の種類と構造 目的別分類とその推移 性質別分類とその推移
9	地方財政の経費② 主要経費の動向 教育費 民生費・社会保障分野（保育所、医療、介護保険）など
10	地方財政の健全化 地方財政危機 財政再建法から財政健全化法へ 4つの健全化判断比率
11	地域づくりと地方財政① 国土政策の変遷 東京一極集中と過疎問題
12	地域づくりと地方財政② 原発立地と電源交付金 3・11大震災・原発事故と復興交付金
13	「平成の合併」と地方財政 合併特例債、地方交付税の見直し 行政改革か「アメとムチ」の合併促進か
14	「三位一体改革」と地方財政 補助金と地方交付税と税源移譲 新型交付税の導入
15	福島県、県内市町村の財政状況 まとめ